

いいだ未来デザイン2028「中期計画」に係る
令和6年度
「市議会による行政評価」からの提言書

令和6年9月30日

飯 田 市 議 会

1 議会による行政評価の目的

令和6年度の「議会による行政評価」は、

- ・ 飯田市自治基本条例第22条の規定に即し、市の執行機関の活動を監視することによって適正な行政運営の確保に努めること
- ・ 議決事件とした基本構想基本計画の進行管理に関与することで、議会としての責任を果たすこと
- ・ 決算期に基本構想基本計画の体系を踏まえて政策の評価を行い、その結果を次の予算審議時に反映させる行政評価の手法を用いた政策サイクルを実現すること

を 目的に実施した。

基本目標 1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる	産業建設分科会	P. 1
基本目標 2	飯田の魅力を発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる	総務分科会 産業建設分科会	P. 5
基本目標 3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む	社会文教分科会	P. 9
基本目標 4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む	社会文教分科会	P. 12
基本目標 5	文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うらおいをつくる	社会文教分科会	P. 14
基本目標 6	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	社会文教分科会	P. 17
基本目標 7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	社会文教分科会	P. 20
基本目標 8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる	社会文教分科会	P. 22
基本目標 9	20地区が輝く生き生きとした地域づくりを地域主体に進める	総務分科会	P. 24
基本目標10	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる	総務分科会	P. 27
基本目標11	地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進	総務分科会	P. 29
基本目標12	災害や社会リスクに備え、社会基盤を強化し、地域防災力の向上を図る	総務分科会 産業建設分科会	P. 31
基本目標13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する	産業建設分科会 リニア推進特別	P. 34

※ …主となる分科会

2 令和6年度の取組経過

中期計画の最終年にあたることから、「いいだ未来デザイン2028後期基本計画策定」に向け、7月22日・23日に執行機関側から「中期計画の振り返り」とともに、「後期基本計画の素案（基本目標の枠組み）」について説明を受け、総務、社会文教、産業建設の各分科会、及び必要に応じて連合会議において評価・意見集約するとともに、予算決算委員会（8月6日）において全議員で共有し、執行機関側に提言した。

9月定例会では、「いいだ未来デザイン2028後期計画 原案」の説明（9月6日）から、担当する分科会等において評価・意見集約し、予算決算委員会（9月27日）において全議員で共有し、9月30日の本会議において決定した。

中期計画の評価にあたっての視点

- 基本目標から戦略（考え方）を上から下へ俯瞰する視点
- 戦略（考え方）から基本目標を仰視する視点
- K P I の数値目標の捉え方については、指標を定量的若しくは定性的に掴み基本目標の取組の内容、方向性を評価する視点

3 提言書について

提言の内容は、「基本目標の3年間の総括」、「戦略の取組及び成果（小戦略毎の評価）」、「後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性（基本目標を取り巻く環境変化、後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性）」を基本目標毎にまとめた。

基本目標	1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる	担当 分科会	産業建設分科会
-------------	----------	-------------------------------	-----------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年に発生した新型コロナウイルス感染症は、当地域の産業に大きな影響を与えたと認識している。そのコロナ禍において緊急経済対策やコロナ対策など、さまざまな事業を展開しつつ、基本目標を達成するため戦略計画に取り組んだことは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市長マニフェストの、「環境」をテコに「暮らし」と「経済」を再生していく、という考え方については、この基本目標が大きく影響すると思われるが、この視点での取り組みが足りないのではないかと。

2 戦略の取組及び成果

◆地域産業の持続可能な成長を目指し、産業振興と人材育成の拠点であるエス・バードの機能を活用して、地域産業の高付加価値化に取り組み、外貨獲得と域内発注・域内調達・域内消費による地域内経済循環を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等の評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> KPIの指標となっている工業技術試験研究所利用件数、飯田産業技術大学受講者数、ネスクイイダ取引成約金額(120社登録、前年度対比成約金額11億)など、多くの指標の数値が向上しており、製品・技術開発の促進、人材育成、地域内外のネットワークを活かした経済循環につなげたことは評価できる。 市田柿の皮等を活用したBS(バイオスティミュラント)の資材化が可能であることの確認ができたこと、環境に配慮した農産物地域相互認証制度を創設し、認証した食材を学校給食で使用し始めたことは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「外貨獲得」への取り組み及び「地域内経済循環」への取り組みの具体的な成果が見えない。実態把握が遅れていることもその一因か。地域経済循環率は、2018年のデータによればこれに注力している益田市を当市が2.5%ほど上回っている(管外視察資料より)が、現状は不明。どこを目指すかを明確にする必要がある。

◆新型コロナウイルス感染症に負けない地域産業を構築するために、新たなビジネスモデルへの転換や事業承継等に取り組む事業者を支援するとともに、「環境・エネルギー」「福祉・医療」分野の産業創出を進め、様々な分野における地域産業の将来を支える担い手、起業家の育成に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I-port による支援やビジネスプランコンペティションの開催により3年間で25件の起業家や新事業を創出したこと、広域連合とJA等で協働し地域農業の担い手づくりに取り組み、KPIの指標となっている新規就農者数を、目標値を上回る結果(37人)としたことは、評価できる。 ・地域課題となっている事業承継については、アンケートの実施等初動としては評価できるものの、承継にまで繋がる取組みには弱さを感じる。 ・デジタルものづくり工房「ファブスタ★」の取り組みでは、小中学校向けの体験講座を増やしたことなど評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPIの⑧産業センター専門家が支援する新分野・新事業に取り組む企業数と⑩のI-Port、ビジネスプランコンペにより成立する創業・新事業展開・事業転換の件数が、どちらも目標に届きそうにない。目標設定の変更の視点を含め現状をどう捉えるか。 ・KPIの指標となっている新規就農者数が、自営と法人就農が一括りとなっている。動向を検証していく上で分けた方が良いと昨年提言したが、考え方は。

◆外貨を稼ぐ農業を振興するとともに、「農ある豊かな暮らし」が広がる取り組みを推進し、市民が農業の持つ多面的機能への理解を深め、地域が支える農業の実現を目指します。また、豊富な森林資源を活用する視点に立ち、地域産材や間伐材が有効活用される仕組みづくりに取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPIの指標となっている市民農園の利用が232区画あり「農ある豊かな暮らし」につなげていること、1日農業バイトのマッチング数も1,993件あり、農家の労働力不足の解消や農業への関心を深めることへつなげたことは評価できる。 ・森林資源の活用として、架線集材の調査を行い、林地残材の解消や木材利用につなげる効果を確認したことは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一方で、間伐エリアの団地化などを計画的に推進していくこと、更なる森林資源の活用につながる流通経路等の調査・研究に取り組むことが必要。 ・農林業に関する取り組みは、重要であり、一朝一夕に成果が上がることは期待できず、長い目で見なければならぬ。今後の取り組みに期待する。

◆アフターコロナにおける南信州地域全体の観光振興に向けて、遠山郷、天龍峡やリニア開業により玄関口となる中間駅周辺をはじめ、各地域が持つ特色ある資源を生かして、魅力づくりに取り組む人たちの支援するとともに、様々なニーズに対応できる「旅の目的地」となる魅力を発信することで人を呼び込み、観光消費を促し、結果として観光従事者が増えるなど地域経済の振興に繋がる取組を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KPI の指標となっている観光入込客数がコロナ禍から回復傾向にあること、道の駅遠山郷の再整備事業については、源泉掘削工事、実施設計など、令和7年秋のグランドオープンに向けて、順調に事業が進捗していることは評価できる。 ・ 各地域が持つ特色ある資源を生かして、魅力づくりに取り組む人たちの支援するとともに、さまざまなニーズに対応できる「旅の目的地」となる魅力を発信し、「ふるさと再発見の旅」や「南信州こだわりの旅」の取り組みにつながっていることは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 遠山郷について、三遠南信自動車道の開通を見据え「信州の南の玄関口」としての機能をしっかりと果たせるように、観光振興から地域の活性化につながっていけるような事業の展開をされたい。 ・ 天龍峡、遠山郷について、観光入込客数については回復傾向にあるものの、インバウンドの受入体制の強化、観光資源の調査研究等（クアオルト、アドベンチャーツーリズム等）、更なる観光振興に取り組まれない。

◆多様な働き方を認め、働きやすい環境づくりを推進するために「ワークライフバランス改革」を企業とともに進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な働き方を認め、働きやすい環境づくりの推進につながる県の認証制度（社員子育て応援宣言も含む）の市内事業者の取得状況が大きく増加していること、そして令和6年度、飯田市独自の支援策として、国の認定、県の認証を受けている企業の資金繰りを支援する、市独自の制度資金や利子補給制度を新設したことは評価できる。 ・ 労務管理・ハラスメント・評価制度など、事業者ニーズに応じたセミナーを開催したこと、若者の早期離職を防ぐため、新社会人向け・雇用者向けのセミナーを開催したことは評価できる。

◆コロナ禍における地方への移転と分散の動きをとらえて、産業用地等の整備やエス・バードの活用など、地域の強みを生かした企業・オフィス誘致に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・三遠南信自動車道龍江インター付近に新たな産業団地を整備し、現在、用地売却に向けた準備・調整を行っていること、新たに山本インター付近の団地整備が進められていること、桐林クリーンセンター跡地にバイオマス発電所を誘致できたことは評価できる。</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・リニア時代へのオフィス誘致を、リニアスケジュール延伸を受けて、どう推進していくか。また、女性活躍やIT産業の誘致の視点についても、引き続き検討していく必要がある。</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・基本目標を取り巻く環境変化については概ね妥当。特に不安定な国際情勢や為替相場の状況、物価高騰の動向を注視しつつ、飯田市の目指す都市像「環境文化都市」を軸とした施策展開が重要。</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<p>・後期計画を策定する際に意識すべき視点</p> <p>・重点的に実施すべき事柄等</p>	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・地域内経済循環の推進に向け「消費者の行動変容を促していくために」とあるが、それと同等かそれ以上に企業や生産者が地域内経済循環の意識を高められるような取組が必要ではないか。島根県益田市の事例は、企業の側が地産地消に力を入れることによって消費者の動向が変わり、好循環に結びついた好事例と言えるのではないかと。</p> <p>・地域内経済循環の推進には、実態調査が欠かせない。飲食店とりわけ焼肉店舗数が多い当市としては、益田市にならってこの業界の実態調査から入ってはどうか。</p>

(その他)

- ・説明文の見出し以外のところは「・」になっているが、説明を聞いて質問する際に何番目の黒ポツかを数えたりするのに時間がかかり、説明する側に何番目の黒ポツと言われてもこれだけ数が多いと追えない場合がある。この「・」は、○囲み数字に変更するよう要望します。

基本目標	2	飯田の魅力を発信し、つながる人を増やし、飯田市への人の流れをつくる	担当 分科会	総務分科会 産業建設分科会
-------------	----------	--	-----------	------------------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
<p>・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価</p>	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)・ねらいと3年間の総括からすれば概ね妥当と評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少社会、コロナ禍において、つながる人を増やし、人の流れをつくることは、大変難しい側面があると認識しているが、そうした中、KPIからは、①②でSNSの利用者数が増え、⑥からは新規大学等卒業者の地域内就職率が増加傾向にあることが伺え、⑨ではUIターン移住者数も目標値に近づくなど、ほとんどの数値が向上しており事業効果を表していることは評価できる。 <p>【課題・議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者回帰定着(特に女性)の取り組みを今後どのように充実させていくかが課題。 ・「つなぐ」事業の効果を上げるためには、大学進学後におけるアプローチを検討する必要がある。 ・ジェンダー(レス・ギャップ)の視点と、世代間(ジェネレーション)ギャップの視点を盛り込むことが今後はさらに重要な点となる。 ・「焼肉のまち」のブランド化においては、焼肉店舗数だけでなく、地域の行事の後の慰労会は焼肉のケースが多く、その場合には肉屋さんが鉄板やコンロ等の貸し出しをしてくれること、昔は多くの家庭に焼肉用の鉄板があり、タレも自家製だったことなど、この地域特有の風土的な要素も発信すべきではないか。また、焼肉のまちを更に浸透させるよう、南信州牛・マトン・ジビエ等、地酒、シールド類も併せてPR強化をしてはどうか。

2 戦略の取組及び成果

◆交流人口、関係人口の拡大を目指し、飯田のブランド力を向上する様々な取組を支援するとともに、飯田の魅力を市民と共有しつつ、地域外の方々に認知し共感していただくための情報発信を展開します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等の評価
<p>・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか</p>	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯田のブランドとして「焼肉」や「水引」は認知度が高まった。 ・「焼肉のまち飯田」は、事業者主体の活動も活発化しており、行政と事業者の連携した取り組みが、魅力発信力の向上につながり評価できる。 ・水引についても、事業者と学生の連携した取り組みが、認知度向上につながり評価できる。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報発信が目的だが、発信のみでなく市民との協働がどれほどできたかが重要な視点と考える。 ・20地区田舎へ還ろう戦略の好事例が竹林地整備だけでは評価するとは言い難い。各地区の戦略性が乏しいと思われる。 ・水引と津田塾の車いすアクセサリーの取り組みは認知度向上に寄与したが、その後の展開が戦略にどう貢献したかが見えてこない。 ・さまざまな飯田の魅力を地域住民で共有し、それを発信していくためには、南信州畜産物ブランド協会(飯田市)や市田柿ブランド推進協議会(長野県)に留まらず、例えば、地域資源を活用した新たな商品のブランド化にチャレンジできる推進協議の場の検討が必要。

◆暮らしと交流のステージである中心市街地の魅力を磨き、空き店舗の活用を始め、既存のストックを生かした「歩く人が中心の賑わいのあるまち」づくりを進め、関係人口の増加を目指します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯田駅前「結いスクエア」の整備が実現し、空き店舗の再利用により人の流れが出来つつあり、5類移行後のりんご並木歩行者天国、丘フェス等により、まちの賑わいにつなげたことは評価できる。 ・イベント時の賑わいは評価するが、平日はどうかというKPIを見る中では判断しきれない。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響もあってかKPIは停滞傾向が伺える。飯田駅前「結いスクエア」、そして「ムトスぷらざ」の活用開始は評価できるポイントだが、「歩く人が中心の賑わいのあるまち」づくりを大きな視点で捉えると、イベント開催時以外の平日、中心市街地全体の活用の視点では十分ではないと感じる。今後はイベントを中心とした活用に重点を絞るなど中心市街地のあり方、活用の整理が必要ではないか。 ・また、中心市街地の空洞化が進んでいるように思われる。賑わいが戻ってきているとの評価はするが、暮らしと交流のステージという視点については取り組みが弱く感じる。

◆高校生や大学生と地元企業とを「つなぐ」事業を推進し、地域と若者の関係を深め、地元企業の人材確保をサポートし、若者の回帰定着を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者をターゲットとした企業紹介動画の制作、「キャリアガイダンス」「お手軽インターンシップ」など、若者に効果的な情報発信を行ったことは評価できる。 ・取り組みに関しては評価できるが、成果が上がっていない。 ・KPI指標ではR6目標値に対し、令和2年比で高卒は下降傾向、大卒は6.5%のギャップに対し2.9%の改善に留まる。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の回帰定着（若年女性回帰の課題を含む）に対しては、この戦略だけで成果を上げることは難しいと感じる。他の戦略も含め、連携した取り組みが必要。 ・地域内就職率は横ばいとなっている原因は何か、KPI⑦については企業数とともに参加人数も必要ではないか

◆地域の魅力や実現可能なライフスタイルを発信するとともに、職・住・暮らしの個別相談、地域の受入環境づくり、移住後の支援を行い、移住定住を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPI指標の移住相談数、UIターン数から健闘していることがうかがえる。

◆各地区が特徴を生かして交流人口・関係人口・移住者の増加を目指す「20 地区田舎へ還ろう戦略」を、地域と行政が協働して進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input type="checkbox"/>概ね妥当 <input checked="" type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20 地区が取り組みを継続している点では戦略に合致し、多様な交流の創出といった成果がみられる。 ・ 市民がそれぞれに交流人口、関係人口を増やすことによる地域の活性化につながるための好事例の横展開など、地域住民が楽しさや地域活力の高まりを感じられる支援が見えづらい。 ・ 人口ビジョンからみても成果が見えてこない。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所管課として地区ごとの戦略性の発揮が必要ではないか。 ・ 市民がそれぞれに交流人口、関係人口を増やすことの意義やその楽しさを行政が支援することが必要ではないか。

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本目標を取り巻く環境変化は概ね妥当。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民がそれぞれに交流人口、関係人口を増やす意義やその楽しさを行政が支援する視点が不足している。 ・ リニア開業が10年以上先にはなったが、それでもリニア開業は引き続きまちづくりのキーワードにするべきである。

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等 	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係人口や移住のポイントに「人」を位置づけたのは飯田市の特徴的な取り組みであり、成果も見えることから、全市的な応援体制の構築は妥当と言える。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住んでいる人の満足感を高めていくことについての視点が必要。 ・歩いて楽しめる中心市街地に向けて、りんご並木・桜並木・中央公園を中心とする区域の整備（旧飯田市公民館を含む）に加え、美術博物館や移転予定の歴史研究所、追手町小学校などの文化や歴史を巡るといった、今後の方向性を示していくべき。 ・宝島社のランキングでの評価は高いが、これはあくまでも行政の取り組みを行政へのアンケートで集計した結果であり、必ずしも移住に関心のある層の評価と合致しているわけではないことを強く認識すべき。特に若年女性などの視点、若い世代の力を活かしていく視点が必要。

基本目標	3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む	担当分科会	社会文教分科会
------	---	-------------------------------------	-------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【課題・判断に迷う点】</p> <p>・3年間でコロナ禍であったので、8つの戦略が達成に向けて進んだとは思えない。</p>

2 戦略の取組及び成果

◆お互いを認め合い、安心して学べる学級づくりを目指し、子どもたちの学力の保障・向上と不登校対策のため、小中連携・一貫教育を進めます。また、コロナ禍への対応を含め、全ての教育活動を通じてICTの活用を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <p>・ICTの活用にとらわれすぎていないか疑問が残るが、概ね妥当。</p>
◆日常生活における自他の尊厳を尊重する態度を育成し、互いを認め合える温かな人間関係づくりと個に寄り添った誰ひとり取り残さない教育や支援を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <p>・ビーイングの開設や居場所づくりは進んでいる。</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・不登校児童生徒の在籍比が増加傾向にあることを前提として、さらなる具体的な取り組みへの議論が必要ではないか。</p>
◆飯田コミュニティスクールを活かし、地域・学校・家庭がそれぞれ当事者意識を持って協働し、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・結いジュニアリーダー講座を行っているが、地域や家庭とつながっているかは不明。</p>

◆学校給食の地産地消、有機食材の導入拡大と、献立に地域の旬の食材や郷土食、行事食を取り入れる工夫に努めながら、学校給食を活用した食育に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育とするなら食品ロスの問題や食の循環、食料自給力など幅広く取り組まれているかは疑問が残る。

◆子どもが読書を楽しみ、感性や言葉を豊かにし、想像力、表現力や情報を活用する力をつけられるよう、乳幼児期から発達段階に応じて読書体験の充実に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に読書をしている児童生徒の割合が減少していることへの対応が十分ではないと考える。

◆就労等で放課後保護者等が不在となる家庭の児童の居場所づくりのため、児童支援員の確保や適切な配置に努めるとともに、4年生以上高学年の受入希望にも対応できる組織・体制づくりを進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input type="checkbox"/>概ね妥当 <input checked="" type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの定員数は増えているが、保護者の希望に添った高学年の受け入れや、長期休日の受け入れに対応しきれていない。

◆児童生徒の減少や学校施設の老朽化が進んでいる中で、地域に根差した飯田らしい教育環境が展開され、将来にわたり子どもたちが主体的に学び合う場とするためには、どのような学校がよいのか、子どもたちの未来のため、みんなで考えていきます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『教育委員会情報誌「Hagu」を通じて、学校の在り方検討を保護者に知らせました』とあるが、PTA役員からは知らないとの多くの声が寄せられた。

◆児童生徒が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、通学路安全対策や環境整備を進めるとともに、気候変動に適応した校外活動に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・通学時のジャージ登校の時期や帽子・日傘の利用を含め、学校生活におけるさらなる温暖化への対応は必要ではないか。</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・デジタルメディアの普及で、ネット依存、視力低下、身体・心の異常が言われているが、対応がなされていない。</p> <p>・不登校児・生徒の中でも中間教室やフリースクールに行けるこどもには、対応しているが、ひきこもりなどで外出できないこどもの対応はできていないのではないか。</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<p>・後期計画を策定する際に意識すべき視点</p> <p>・重点的に実施すべき事柄等</p>	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・◆1 ICT活用の方向性は良い。「つむぐ」視点、人に光をあてるなら、改めて児童・生徒と先生のかかわりの大切さに着目すべきである。</p> <p>・◆3 子育てを応援する地域づくりを市はどう支えるかを検討されたい。</p> <p>・◆7 大人が考える「こどものためではなく」、こどもが自分の未来のためにどのような学校がよいのか、大人たちはこどもの意見を訊く必要がある。</p>

基本目標	4	“豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む	担当 分科会	社会文教分科会
------	---	--	-----------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

2 戦略の取組及び成果

◆住民の自治の力を高め、地域の担い手を育むため、住民の主體的な「地域の自然や文化などの地域資源を生かした学習や地域の課題解決に向けた学習」を支援します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・ムトスぷらぎを中心に各種活動ができていて良いが、「人の流れ」は生まれていない。良い周知方法はないものか。</p>
◆LG(地域・地球)飯田教育の理念や地育力を活用した環境学習、ふるさと学習、体験学習等を幼児期から高校まで体系立て、子どもの主体性、創造性、社会性、協調性、課題解決力などを育み、多様な自己実現の可能性を広げます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・環境活動、ふるさと活動が、一部の取り組みの成果になっていると思われる。市民への浸透も必要ではないか。また、系統的なキャリア教育が進んだのだろうか。</p>
◆飯田の価値と魅力を学び次代に繋げると共に、その素晴らしさを発信します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆民俗芸能などの伝統文化や恒川官衙遺跡、飯田古墳群、名勝天龍峡などの地域資産を地域の宝として守り、発信します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆誰もが安全で快適に利用できる社会教育施設の整備やサービスを向上させます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・なし</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<p>・後期計画を策定する際に意識すべき視点</p> <p>・重点的に実施すべき事柄等</p>	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・◆3 飯田の価値と魅力を次代に繋げるために情報発信をしているが、市民が捉えにくい。浸透しているかが重要。その効果を明確にされたい。 ・◆4 ◆3に同じ ・◆5 公共施設予約・案内システムの利用が、個人でも可能となるようなシステムへの改修、併せてキャッシュレス決済の導入も検討されたい。 <p>・ムトスぷらぎは、創発の場としての機能は発揮しつつあるが、より広い市民に利用してもらえるよう、利用するための環境の整備を検討されたい。</p>

基本目標	5	文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる	担当 分科会	社会文教分科会
------	---	-----------------------------	-----------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

2 戦略の取組及び成果

◆人形劇の公演・創造活動を楽しみ、その魅力を発信するとともに、「人形劇のまち」を改めて強くアピールし、国内外との交流を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <p>・コロナ禍にありながらも、工夫と努力で日本の人形劇の祭典を開催しつづけたため、概ね妥当。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>
◆多様な文化芸術の鑑賞機会や文化芸術活動の取組の充実を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>
◆飯田市の文化芸術活動の拠点施設としての新文化会館の建て替えに向けた検討を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・広く市民に周知されたかどうかは不明である。</p>

◆市民の様々なスポーツ活動を支援し、発信するとともに、スポーツや運動習慣の定着と、スポーツを通じたコミュニティづくりを進めます。また、飯田市の特徴を活かしたスポーツイベントを開催します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	【成果】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない

◆トップアスリートの指導やプレーに触れる機会、スポーツ指導者の育成などを通じて、競技スポーツ人口を拡大し競技志向を高めます。また、地域でトップアスリートを育てることが出来る取組を目指します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の競技スポーツへの関心を高めるところまではいっていないのではないかと。よって概ね妥当 <p>【判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域でトップアスリートを育てる取り組みをめざしたのか。

◆全市型競技別スポーツスクールなど中学生期におけるスポーツの多様な選択肢を充実します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

◆誰もが安全で快適に利用できるスポーツ施設の整備やサービスを向上させます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン予約手続きの仕組はできたが、キャッシュレス決済まで進めるべきではないか。

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育団体の申請登録が減少している点をどう認識し、どう対応するか。

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等 	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・◆3 市民で創った文化会館となるよう、アイデアなど多くの市民の意見を聞けないか。 ・◆4 「個を活かす」「多様性」の時代になり、スポーツ活動も多様化してきており、行政も市民のニーズに応えられるように環境づくりを進められたい。 ・コロナの影響を受けたことから、「個」の活動が増え、「団体」の活動が減少したとの説明があった。ここから何を心得、どう生かしていくか検討されたい。 ・◆6 クラブ活動の地域移行については、国や県の方針にとらわれることなく、地域の関係者の声を聴いて課題を抽出し、子どもたちを中心に、最良の方策を検討されたい。 ・飯田市の財産としての文化・芸術を広める施策を、市として検討されたい。 ・春草をはじめとした郷土の誇りとなる人物の、評価を伴う文化芸術活動について、これを取り巻く市民や市民団体の主体的な活動を、行政が黒子となって連携・支援を行う取り組みをさらに推進されたい。

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・基本構想の8つのまちのうち、「子育ての幸せが実感できるまち」を市民が実感できているとは思えないが、敢えて概ね妥当とした。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

2 戦略の取組及び成果

◆結婚し家庭を持ちたい希望の実現に向けて、各種の出会いの機会の創出を図るとともに、結婚相談などのサポートを強化します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・行政としてできることは行われつつある。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆産み育てたいと思う子どもの数の希望の実現に向けて、分娩の選択肢の多様化に伴う体制の整備や産後ケアの充実を図るとともに、不妊治療に対する助成を強化します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・KPI⑧⑨については、市民の声にしっかり耳を傾ける。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆児童虐待の予防・早期発見・総合的支援を行うとともに、発達に偏りのある児童の子育て相談支援を充実します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・飯田市の状況が見えないが、一応概ね妥当</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆コロナ禍において一層懸念される「孤」育てを解消するため、父親、祖父母などの家族をはじめ、地域のあらゆる世代が地域の子育てに参加できる仕組みづくりを推進するとともに、家族みんなで楽しむ子育て情報発信の強化を図ります。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない理由等)</p> <p>・いいだ子育て応援アプリは、「孤」育ての孤立解消につながっているという評価だが、市民の声からは疑問が残る。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆産休・育休後の職場復帰の希望の実現に向けて、事業所における働き方改革を促します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input type="checkbox"/>概ね妥当 <input checked="" type="checkbox"/>評価できない理由等)</p> <p>・社会文教委員会の所管事務調査で聞き取った市民の声と乖離がある。さらなる企業の聞き取りと分析が必要と考える。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆共働き世帯・ひとり親世帯が安心して子育てできるよう、多様な手法を活用しつつ3歳未満児保育・保育標準時間の充実を図るとともに、スタッフの人材の確保と育成を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない理由等)</p> <p>・市民のニーズにしっかり応えられていないが、概ね妥当とした。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆豊かな自然や地域資源を活用してたくましい心と体・自己肯定感と協調性を育む「いいだ型自然保育」の魅力を発信します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・魅力を発信したらどうなったか、結果があいまいだが、概ね妥当とした。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・KPI⑧⑨については市民の認識とズレがあることを認識すべきである。</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<p>・後期計画を策定する際に意識すべき視点</p> <p>・重点的に実施すべき事柄等</p>	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)・</p> <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・◆1 出会いの機会の創出だけでなく、若者が集まれる場など様々な環境を検討されたい。 ・◆3 虐待防止の観点から、飯田市としても早期発見につながる取り組みに力を入れられたい。 ・◆6 未満時保育に預けたいが、預けられない親がいるし、年度途中の未満時保育の入所について市民ニーズに対応できていないという声が聞かれる。仕組の改正を検討されたい。 ・こども発達センターひまわりのニーズが高まっている。駐車場など施設整備を早急に進められたい。 ・こども真ん中社会（子どもや若者の視点に立ち、子どもにとって最善の利益を第一に考え、当事者の意見を政策に反映する）という社会ビジョンに向け、地域全体で共有できるような施策を推進されたい ・産前産後の支援が十分実感できるように「支援プラン」の取り組みを充実されたい。 ・飯田市が目指す、生み育てやすいまちの個性が何かを明確にされたい。

基本目標	7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	担当 分科会	社会文教分科会
------	---	--------------------	-----------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

2 戦略の取組及び成果

◆市民一人ひとりが、心身ともに健やかに暮らすために、市民（個人・家族）、地域（団体・機関等）、行政（専門職）等の多様な主体が一緒になって役割を發揮し、健康長寿のまちをつくりま	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆若い世代や働き盛り世代において生活習慣病の重症化予防に取り組むほか、口腔衛生（お口の健康）の強化や健康ポイント制度の導入、また高齢者の多様な社会参加を促すなど健康増進に効果的な取組を強化し、人生100年時代を生き生き暮らす「幸」齢社会をつくりま	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆健康寿命が延伸されるまちづくりに向け、第8期介護保険計画の下、介護予防に一層力を入れるとともに、必要な方に介護サービスが届くよう努めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆新型コロナウイルス感染症等の蔓延により当地域の医療崩壊を招かないよう、医療機関と連携し、検査・医療体制の維持と充実を図ります。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	【成果】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 【議論したい点・判断に迷う点】 ・なし

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 【不足している視点等】 ・なし

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 【不足している視点等】 ・◆2 特定検診受診率の年代別の状況を把握し、若い世代や働き世代へ向けた新たな取り組みを進められたい。 ・◆4 コロナ禍で学んだ教訓や対応策を整理し、新たな感染症が発生したときの対応に生かされたい。

基本目標	8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる	担当 分科会	社会文教分科会
------	---	-------------------------	-----------	---------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

2 戦略の取組及び成果

◆誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域共生社会の実現を目指して、地域住民や多様な主体と協働で地域福祉を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【判断に迷う点】</p> <p>・住民支え合いマップの効果的な利用について判断に迷う。</p>

◆横断的な課題や現在の福祉制度の狭間の課題に対して、丁寧な対応ができる包括的な支援体制を構築し、必要とする支援につなげ、課題解決に向けて取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆障がい者の社会参加を進めると共に、誰もが暮らしやすい社会を目指してユニバーサルデザインを推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・民生委員の負担の把握状況が甘いので、しっかり把握すること。</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等 	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・◆2 地域福祉コーディネーターの役割が益々重要になることを認識する。その上でコーディネーターの仕事量や内容の適正化、質の向上につながるよう取り組まれない。 ・◆3 ユニバーサルデザインの推進は、商工会議所などと連携し取り組むことで効果が期待できるのではないかと。 ・市民は、自分や家族が病気や経済苦などで困ったとき、どこへ相談したらよいか分からない。まず自治振興センターの窓口で尋ねるのが現実的。よって自治振興センターを所管する市民協働環境部と福祉部、こども未来健康部は常に連携し、市民からの相談に主体的に寄り添った対応をすること。

基本目標	9	20 地区が輝く生き生きとした地域づくりを地域主体に進める	担当分科会	総務分科会
------	---	-------------------------------	-------	-------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねらいと3年間の総括からすれば概ね妥当と評価する。 <p>【課題・議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域主体に進めるとあるが、取り組みの本気度に地域差がある。

2 戦略の取組及び成果

◆20 地区の基本構想と基本計画の実現に向けて、それぞれの地区が個性を生かして魅力的な地域をつくる取組を支援します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区の取り組みの情報共有を通じて、各地区の地域づくりが進められている。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

◆コロナ禍を乗り越え、時代の変化に対応していくための自治活動組織の改革改善の取組を支援します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アパート入居者のガイドライン」作成により緩やかなつながり、転入者の自治会加入の取り組みが一層図られた。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役員の負担軽減が出来たことは評価できるが、自治組織への加入率は年々下がっている。 ・コロナ禍の視点も必要だが、今後は時代の変化や、各世代の考え方や認識にスポットを当てる必要がある。

◆地域課題への対応や地域の魅力づくりに取り組む運営組織の立ち上げと活動を支援します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域運営組織数が中期計画初年度の時点で令和6年度目標値に達し、以降も堅調に推移している。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様化する地域課題は今後増加すると考える、地域内での取り組みも必要だが、地域に限らない活動や、関係人口の創出が必要となる。

◆地域の担い手を確保し活力を維持するため、関係人口と移住・定住人口を拡大する「20地区田舎へ還ろう戦略」を推進します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input type="checkbox"/>概ね妥当 <input checked="" type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標9にある「主な取組」「主な成果」は一部地区の抽出であり、20地区全体の成果としてはまだ見えにくい。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略の検証が必要。

◆中山間地域が持続的で元気ある地域であり続けるための取組を、地域と行政の協働により進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少には歯止めがかからない状況だが、さまざまな取組が意欲的に展開されている。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 理由等) ・普段からの地域のつながりを重視しつつ、自治活動組織加入促進に努めていく考え方は妥当。 【議論したい点・判断に迷う点】 ・なし

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 理由等) ・これからのまちづくりの在り方を探っていく考え方は妥当。 【不足している視点等】 ・まちづくり委員会、市議会、行政で進めるまちづくりのあり方の探究はより多くの市民を巻き込めるかが重要な視点となる。 ・未来ビジョンを目指し、取組む市民を増やす視点が必要。 ・パワーアップ地域交付金をどうまちづくりに生かすかの視点。

基本目標	10	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる	担当分科会	総務分科会
------	----	-----------------------------	-------	-------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・ねらいと3年間の総括からすれば概ね妥当と評価する。</p> <p>【課題・議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・ジェンダーや女性の視点、また世代間(ジェネレーション)ギャップの視点は今後さらに重要となるため、明確に盛り込まれたい。</p>

2 戦略の取組及び成果

◆地域の活力を生み出す市民活動が広く行われるよう、誰もがチャレンジができ、交流を通じて活動の輪が広がっていくことを目指します。

評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・ムトス飯田助成事業の利便性向上が図られている。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆国籍や性などの多様性を認め合い、共に支え合い、共に生きることで、誰一人取り残されない地域社会を目指します。

評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

◆女性や若者や外国人住民を含めた多様な市民が集い、交流し、活動の輪を広げるための拠点づくりを行います。

評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・ムトスぷらぎでさまざまな交流や活動がなされ、施設を有効活用できている。</p> <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <p>・なし</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 理由等) ・ダイバーシティの考え方について「企業のみならず、地域を持続的に維持、発展していく上でも大切な考え方」の認識は妥当である。 【議論したい点・判断に迷う点】 ・なし

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等	【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 評価できない 理由等) ・多様性社会実現の視点と第7次飯田市男女共同参画計画の課題認識は評価できる。 【不足している視点等】 ・なし

基本目標	11	地球環境への配慮が当たり前の暮らしとまちづくりの推進	担当分科会	総務分科会
------	----	----------------------------	-------	-------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねらいと3年間の総括からすれば概ね妥当と評価する <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPI指標のゴミの排出量が基準年と比較して増えている点、環境に関する学習会などの参加が下降傾向にある点は課題。 ・うごくる。をはじめ ZEH やグリーンリカバリー等についてはまだ認知度が低い。

2 戦略の取組及び成果

◆「ゼロカーボンシティ」を目指し、二酸化炭素の排出を減らす生活や事業活動への転換を進めていくため、再生可能エネルギーの域産域消や、飯田市版 ZEH(ゼロエネルギー住宅)の普及、グリーンリカバリー(緑の復興)による地域の成長をテーマにした共創の場づくりなどの取組を地域ぐるみで進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うごくる。」の活動開始が市民の意識変容のきっかけになっている

◆気候変動、生物多様性、廃棄物など身近に迫る環境問題への理解を深める環境学習を多様な世代で推進し、生活をより心豊かで環境にやさしいものにしていく実践の輪を広げます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良い <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に関する学習会参加が下降傾向にある点が課題。

◆「もったいない」を常に心がける意識を広め、3R(リデュース(減量)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化))の実践をすすめ、地球規模の課題である温暖化対策や海洋プラスチック、フードロスの削減に地域ぐるみで貢献します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3Rの啓発推進や製品プラスチックのリサイクル開始が進められている。 <p>【課題・議論したい点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ排出量はコロナ禍に比べて減少傾向だが、目標値との開きがまだまだある。 ・3Rの取り組み、温暖化対策や海洋プラスチック、フードロスの削減に関しては、地域ぐるみでの活動が見えてこない。 ・KPI③④について、③は資源ごみやリサイクルゴミも含まれているとのこと、もう少し細かく分類した数字が出せないか。④はアプリのダウンロード数がごみ減量につながっていないとすれば、指標として適切かどうか検討するべきではないか。

◆リニア駅周辺を暮らす人が住みやすく、誰もが訪れてみたい環境文化都市を感じられるモデル地域とするための取組を進めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・環境性能の高い住宅エリアの構築が進んだことは評価できる。</p> <p>【課題】</p> <p>・環境文化都市を感じられるモデル地域としているが、現状では見えない。</p>

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・基本目標を取り巻く環境変化は、後期計画策定に向けた課題認識の根拠としては概ね妥当と判断する。</p>

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<p>・後期計画を策定する際に意識すべき視点</p> <p>・重点的に実施すべき事柄等</p>	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <p>・全般に妥当と言えるが、ごみ対策については排出量削減の表記をもっと強く打ち出されたい。</p> <p>【不足している視点等】</p> <p>・ネイチャーポジティブの取組(生物多様性の保護、持続可能な利用、エコシステムの修復、気候変動への対策、人間社会との共生)の飯田市にとっての意義を多くの市民に考えてもらう視点が不足していないか。</p> <p>・うごくる。をはじめ ZEH やグリーンリカバリー等についてはまだ認知度が低く、基本目標の中に位置付ける必要がある。</p> <p>・中期計画で取り組まれてきた ZEH の普及、グリーンリカバリー(緑の復興)による地域の成長の視点が抜けていないか。</p>

基本目標	12	災害や社会リスクに備え、社会基盤を強化し、地域防災力の向上を図る	担当分科会	総務分科会 産業建設分科会
------	----	----------------------------------	-------	------------------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化計画に基づく道路、橋りょう、公園等の改修に計画的に取り組んでいることは評価できる。 <p>【課題・議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略の考え方にある、消防団の体制強化及び社会基盤の維持補修を担う技能・技術者の育成支援、技能・技術の伝承を意識した研修体制の構築について、総括・成果でも触れておらず課題である。 ・地域防災の視点として、消防団のみならず各地区自主防災組織についても今後の人口減少においては益々大きな課題となる。ハード整備は随時進めながらソフト面(人材確保・育成など)が課題である。 ・コロナ禍を経て、地域の防災力が向上したのか低下したのか、どこがどう変わったのか、ハードソフト両面において検証しておく必要はないか。

2 戦略の取組及び成果

◆市民が安全・安心に暮らせるまちを目指し、地域防災力の向上、地域で取り組む防災・減災のまちづくりなど、自助・共助を支援する環境整備に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響はあったが、戦略は基本目標達成のために、その役割を概ね果たしたと判断する。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災の要である各地区自主防災組織については、前期総務委員会でも育成を提言しているが動きがない。

◆地域防災力の要である飯田市消防団の体制強化を図ります。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input type="checkbox"/>概ね妥当 <input checked="" type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画に対してハード面の整備は進んでいるが、地域防災力における肝心の団員確保については消防団の体制強化とはなっておらず評価できない。 ・資機材等のハード整備だけでなく、マンパワーや環境整備といった団員不足に対する向き合い方が不足している。 ・人口減少に対する消防団のあり方、地域防災のあり方について市民の理解がなく、喫緊の地域課題として捉えられていない。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

◆暮らしを支える社会基盤の長寿命化と安全対策を図り強靱化を推進すると共に豪雨等の自然災害に対する備えを強化します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略は基本目標達成のために、その役割を概ね果たしたと判断する。 ・46 橋の橋梁の長寿命化工事を実施したこと、都市公園等のトイレの水洗化、洋式化工事を 49 カ所実施（整備割合 60%）したことは評価できる。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険個所の詳細な把握と地域住民への周知に時間をかけず、優先度を正確に把握し情報共有できるようにすることが必要ではないか。

◆災害復旧や社会基盤の維持修繕を担う技能・技術者など担い手の育成支援及び技能・技術の伝承を意識した工事発注や研修体制構築に取り組みます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設業で活躍してもらえることを目的としたパンフレット「いいだ建設お仕事図鑑」を作成し、学生を対象に出前講座を行ったことは評価できる。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の取り組みがどのように戦略につながったか数字が見えない。 ・建設技術者の必要性を小・中学校及び高校生を対象に理解してもらえるような施策展開、その事業効果を検証していく視点が必要。

◆公共インフラの整備において、自然生態系に配慮した工法や緑化等のグリーンインフラの考え方を取り入れます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県の「まちなかの緑地保全補助事業」を活用し、桜並木の街路樹剪定を行ったことは評価できる。 <p>【議論したい点・判断に迷う点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、グリーンインフラの考え方を取り入れて整備できる公共インフラは市内にどのくらい存在するのか今後の計画等、示されたい。

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本目標を取り巻く環境変化は、後期計画策定に向けた課題認識の根拠としては概ね妥当と判断する。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現消防団員で最大の成果を上げる団とする考え方は、団員の負担増とならないよう慎重に構築すること。

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で地域の結びつき、地域防災力が低下しているとの課題認識に立ち、課題の洗い出しと実践的な訓練に努めていく方向性は妥当。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前復興の考え方。 グリーンインフラの取り組みについての視点は、後期計画のどこに反映されているか。 自主防災組織の実態について検証し不足があれば育成することと、地区によって災害発生の形態が違うことに視点を置いた、防災計画の作成に地区が取り組むように支援すること。 消防団の団員不足に対する地域の理解醸成と支援の輪を構築すること。 準用河川整備については、優先順位の高低をどう考えるか、地域関係機関と整合が必要。 能登半島の支援に行かれた職員の報告会で示された教訓は、住宅の耐震化を筆頭に10項目あったが、ハードソフト両面でこの教訓をどう生かすのかといった視点での戦略、小戦略の構築が求められている。

基本目標	13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する	担当 分科会	産業建設分科会 リニア推進特別
-------------	-----------	--------------------------------	-----------	--------------------

1 基本目標 3年間の総括

評価のポイント	未来デザインを上から下へ俯瞰する視点からの評価
・基本目標の達成度、未来ビジョンへの貢献度からの評価	<p>【評価】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間の総括は概ね妥当。

2 戦略の取組及び成果

◆リニア・三遠南信時代を見据えた土地利用について、住民の合意形成を図りながら、全市的な視点で取り組めます。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニアビジョンを策定し公表したこと、景観のあり方についてリニア駅前広場の視点上からの眺望の検証（3Dデータ活用）と建築物等の意匠基準の考え方を整理したうえで、駅周辺及びその近郊における景観・高さのあり方検討し、「リニア駅周辺 環境・景観配慮指針（案）たたき台」を策定し公表したことは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用のあり方について、まずは交流重心内におけるリニアビジョンの実現に向けた土地利用上の喫緊の課題から検討をしているが、広域的・全市的な観点に立った土地利用の検討を行うためには、市民の合意形成を図るための具体的な絵姿を示していく必要がある。
◆県内唯一のリニア中間駅として、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の整備効果を地域振興に活かすことができるよう、関係者の意向や環境影響等に十分配慮しながら、リニア駅周辺や座光寺スマートIC及び関連施設道路等の施設整備を進め、広域交通拠点の整備と広域的道路ネットワークの強化をはかります。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPIの指標となっているリニア駅周辺整備の実施設進捗率や座光寺SICの整備率については順調に進捗していること、また三遠南信自動車道の最難関となる青崩峠トンネル（仮称）が貫通したことは評価できる。 ・主な成果に関連事業の進捗を紹介する動画を作成しYouTubeで配信している点は評価できる。

◆目的地へスムーズに誘うことができ利便性も高いリニアの2次交通や持続可能な公共交通の構築を進めるとともに、この地域らしいスマートモビリティの実装に向け、AI（人工知能）やIoT（インターネットオブシングス）の技術の活用展開について研究します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民バス、広域バスの利用促進を図るため、オープンデータ（インターネットでのルートや停留所の案内・検索が可能）を整備したこと、自動運転の実証実験につなげたことは評価できる。 ・公共交通の実態把握のためアンケートや乗降実態調査などの取り組みにより、「年代別公共交通利用」の特徴や問題点を把握されたことは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通を担う運転手等の人材確保の課題を含め、可能性のある公共交通システムの研究など、市民が利用しやすい公共交通を目指し、一層の施策展開を図られたい。

◆市民や来訪者の利便性、安全や安心の向上等に資するデジタル化や先端技術活用の可能性を研究し、実装可能なことから実践します。	
評価のポイント	進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価
・戦略は基本目標の達成のために、その役割を果たしたか	<p>【成果】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政分野のデジタル化では、証明書のコンビニ交付や書かない窓口申請システムなどの導入、LINEによるプッシュ型の情報発信、市HPのAIチャットボットの組み込み、電子契約、キャッシュレス決済の導入など、市民の利便性の向上の取り組みは評価できる。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等のデジタル弱者への継続的な取り組み（今後の方針）。

3 後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性

基本目標を取り巻く環境変化	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
・後期計画策定に向けた課題認識の根拠	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない</p> <p>理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本目標を取り巻く環境変化は概ね妥当。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なし

後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性	
評価のポイント	妥当性の評価と不足している視点等
<ul style="list-style-type: none"> ・後期計画を策定する際に意識すべき視点 ・重点的に実施すべき事柄等 	<p>【認識等】 <input checked="" type="checkbox"/>概ね妥当 <input type="checkbox"/>評価できない 理由等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後期計画戦略に向けた課題認識と今後の方向性は概ね妥当。 <p>【不足している視点等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅設置自治体として、JR 東海や長野県としっかりと連携し、地域振興を視野に入れた施策を展開されたい。 ・約 10 年先に延伸となった開業時期について、JR 東海や長野県との連携し、今後の課題整理と方向性を示されたい。

